

令和4年12月9日  
一般財団法人 地域創造

## 令和4年度地域創造大賞（総務大臣賞）受賞施設の決定について

（一財）地域創造では、令和4年度地域創造大賞（総務大臣賞）の受賞施設を以下の5施設に決定しました。

## 1 受賞施設

- 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 【北海道美唄市】
- 府中市立府中の森芸術劇場 【東京都府中市】
- 神奈川県立青少年センター 【神奈川県】
- 浜松市楽器博物館 【静岡県浜松市】
- はつかいち文化ホール（ウッドワンさくらぴあ） 【広島県廿日市市】

## 2 表彰式

日時 令和5年1月20日（金）14:00～14:50  
会場 グランドアーク半蔵門 華の間（東京都千代田区隼町1-1）

## 3 地域創造大賞（総務大臣賞）について

- この賞は、地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰し、全国に広く紹介することにより、公立文化施設のさらなる活性化を図り、美しく心豊かなふるさとづくりの推進に寄与することを目的として、平成16年度に創設されたもので、今年度が19回目の表彰です。
- 受賞施設は、全国の地方公共団体から応募があった施設について、以下の基準を設け、専門家で構成する地域創造大賞審査委員会（委員長：田村孝子氏／文化ジャーナリスト）において審査を行い、その結果を受けて決定しました。

## 4 審査基準

- (1)地方公共団体等が、文化・芸術による地域振興やふるさとづくりという地域を豊かにするための行政の目的に沿った芸術文化振興ビジョンや公立文化施設の理念、使命を持ち、それを達成するための施設運営がなされているかどうか
- (2)先進性、テーマ性を有する自主企画作品の制作、公演や自主企画展覧会の開催等創造的な活動に取り組むとともに、内外の優れた作品の鑑賞機会の提供に意欲的に取り組んでいるか
- (3)地域住民の文化・芸術活動の育成支援、教育普及活動、住民参加・参画など地域住民との協働(コラボレーション)に意欲的に取り組んでいるか

など

### 地域創造大賞（総務大臣賞）審査委員

役職	氏名	所属等
委員長	田村 孝子	文化ジャーナリスト、 前 公益社団法人 全国公立文化施設協会 副会長
委員長代理	吉本 光宏	株式会社 ニッセイ基礎研究所 研究理事 (社会研究部芸術文化プロジェクト室長兼務)
委員	熊倉 純子	東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科長 教授
委員	小林 真理	東京大学大学院人文社会系研究科 教授
委員	坪池 栄子	株式会社 文化科学研究所 編集プロデューサー
委員	仲道 郁代	ピアニスト
委員	柳沢 秀行	公益財団法人 大原美術館 学芸統括
委員	山本 信一郎	一般財団法人 地域創造 理事長

※委員長、委員長代理以下、五十音順

問合せ先  
一般財団法人 地域創造  
総務部 北代、高野  
TEL : 03-5573-4184

## —受賞施設紹介—

### 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄【北海道美唄市】



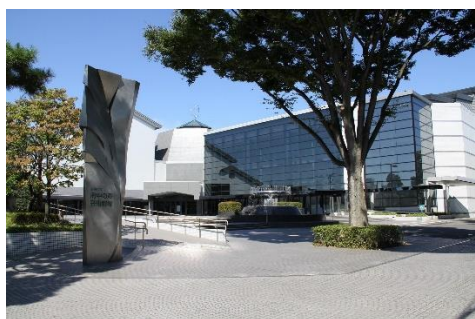
#### ◎ “自然と彫刻が調和した芸術広場”により誇りを醸成

炭鉱で栄えた美唄市出身の彫刻家・安田侃、市、住民が一体となり、「土地の記憶を繋ぐ木造校舎・自然・芸術」が調和した美術館を実現。アルテ市民制度を創設したNPOが運営し、ガイドツアーや石と向き合い自身の心を形にする「こころを彫る授業」などを通じて、芸術広場を「こころのふるさと」として後世に伝える文化のまちづくりを推進した。

運営：認定NPO法人アルテピアッツァびばい

開館：1992年

### 府中市立府中の森芸術劇場【東京都府中市】



#### ◎ “質の高い鑑賞事業”により心豊かな生活を推進

クラシック音楽、オペラ、バレエ、ポピュラー音楽、ミュージカル、伝統芸能など多様な鑑賞事業を展開。ジュニアウィンドオーケストラ、青少年吹奏楽団、少年少女合唱団の支援やジュニアジャズスクールの開講など青少年の育成にも力を入れ、都市近郊の文化施設として心豊かな生活を推進した。

運営：公益財団法人府中文化振興財団

開館：1991年

### 神奈川県立青少年センター【神奈川県】



#### ◎ “青少年と舞台芸術の出会い”に尽力

1960年代に整備された青少年健全育成施設の草分け。悩みを抱える青少年への支援に加え、科学と舞台芸術の分野における体験学習の機会を提供。歌舞伎、文楽、人形劇、演劇、ダンスなどの鑑賞をはじめ、学校演劇・ダンス活動の支援、若手人材の発掘と育成を目的とした「マグカルシアター」など、長年にわたり青少年と舞台芸術の出会いに尽力した。

運営：神奈川県

開館：1962年

### 浜松市楽器博物館【静岡県浜松市】



#### ◎ “日本で唯一の公立楽器博物館”として尽力

楽器産業が盛んな浜松市が開設した日本で唯一の公立楽器博物館。世界の楽器を収集・保存し、館職員が実際に演奏・解説する講座やレクチャーコンサート、学校で実施する移動楽器博物館など幅広い事業を展開。楽器を通じた多文化理解と音楽のまちづくりを推進した。

運営：公益財団法人浜松市文化振興財団

開館：1995年



◎ “市民と音楽をつなぐ交流拠点”として尽力

多彩な鑑賞事業を提供するとともに、市民オペラ、市民ミュージカルなどの市民参加事業、室内合奏団の運営、ジュニア弦楽合奏団の育成、教育委員会とともにやっている平和コンサートや小学校訪問コンサートなど、市民が音楽と触れ合うさまざまな機会を創出し、市民と芸術文化をつなぐ交流拠点として尽力した。

運営：公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団

開館：1997年